

科目名	英語 English II	科目コード	10310
-----	------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	M2: 占部昌蔵, EE2: 土田泰子, Ec2, Mb2, Ci2: 大湊佳宏
区分・単位数	必履修・3単位
開講時期・時間数	通年, 90時間【内訳: 講義 78, その他 12】
教科書	Prominence English I, Prominence English II (東京書籍)
補助教材	Prominence English I Workbook Standard (東京書籍), Prominence English II Workbook Standard (東京書籍), Voice 2 Listening Course (第一学習社), 英語長文総合問題 Spread 2 (第一学習社)
参考書	ズーム総合英語 (第一学習社), 英和辞典

### 【A. 科目の概要と関連性】

この授業では, 1年次の学習内容を踏まえ, 英語の「聞く」, 「話す」, 「読む」, 「書く」能力を総合的に伸ばす。また, 多読を行うことで, 英語のインプットの量を増やす。

### 【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。この科目の到達目標と, 成績評価上の重み付け, 各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
意味のまとまりを意識しながら, 文章の内容を理解することができる。		(b3)
文章の内容や自分の解釈が聞き手に伝わるような音読ができる。		(b3)
読んだり, 聞いたりしたことについて, 必要な情報を得たり, 要点をまとめたりすることができる。		(b3)
読んだり, 聞いたりしたことについて自分の考えを伝えることができる。		(b3)

### 【C. 履修上の注意】

授業の予習を必ず行い参加すること。英和辞典(昨年度学校の推薦を受けたもの)を毎回持参し, 積極的に授業に参加すること。年度初めには, TOEIC Bridge-IPを受験し, 年度内には, 英語検定準2級もしくは2級の取得をする(結果は成績に反映する)。

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験(60%)【内訳: 前期中間 15, 前期末 15, 後期中間 15, 学年末 15】

その他の小テスト(20%) 各担当教員が実施する小テストや, それに準ずるもの(英検等)

その他(20%)【内訳: 提出物, 授業態度や, 課題へ取り組み方とその姿勢など】

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	Introduction & Guidance: 春休み課題テスト	TOEIC-Bridge IP テスト
2	Lesson 5	多読 Voice2: Lesson1~3 Spread2: Lesson1~5
3	Lesson 5	
4	Lesson 5	
5	Lesson 6	
6	Lesson 6	
7	Lesson 6	
8	前期中間試験	試験時間：50分
9	Lesson 7	多読 Voice2: Lesson 4~7 Spread2: Lesson 6~9 夏休み課題： Spread2: Lesson 10~Review2 その他
10	Lesson 7	
11	Lesson 7	
12	Lesson 8	
13	Lesson 8	
14	Lesson 8	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

後期

回	内容	備考
1	Lesson 9	多読 Voice2: Lesson 8~11 Spread2: Lesson 13~17
2	Lesson 9	
3	Lesson 9	
4	Lesson 10	
5	Lesson 10	
6	Lesson 10	
7	Lesson 10	
8	後期中間試験	試験時間：50分
9	Lesson 1	多読 Voice2: Lesson 12~15 Spread: Lesson 18~Review3
10	Lesson 1	
11	Lesson 1	
12	Lesson 2	
13	Lesson 2	
14	Lesson 2	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	